

AWS上のYellowfin

- 概要
- 設定
 - Amazon Elastic Compute Cloud (EC2) の設定
 - ロケーション
 - インスタンスの作成
 - Amazonマシンイメージ(AMI)の選択
 - インスタンスタイプの選択
 - 確認と作成
 - インスタンスの表示
 - インスタンス名
 - パブリックIP
- Yellowfin
 - Yellowfinを開く
 - Yellowfinの登録

概要

ページトップ

AWS上でYellowfinのインスタンスをすばやく簡単に設定できるようになり、評価セットアップに役立つようになりました。この提案には、次のものが含まれています:

- AWS展開の用意: Yellowfinと、レポート、ダッシュボード、およびストーリーボードの例を示すためのすべてのチュートリアルコンテンツ。
- 3ユーザー分の1年間無償ライセンス: ライセンスは、システムを完全に評価できるように意図されています。すべてのボックスにチェックしたら、購入できるようになります。
- Redshiftへの接続: Yellowfinは、外部データベースを設定せずにデータを格納したりレポートを生成したりするために、Redshiftに接続できません。

設定

ページトップ

Amazon Elastic Compute Cloud (EC2) の設定

1. Amazon Web Services (AWS) にログインします

2. ページ上部にある「サービス」メニューを開き、「コンピューティング」カテゴリにある「EC2」をクリックします。

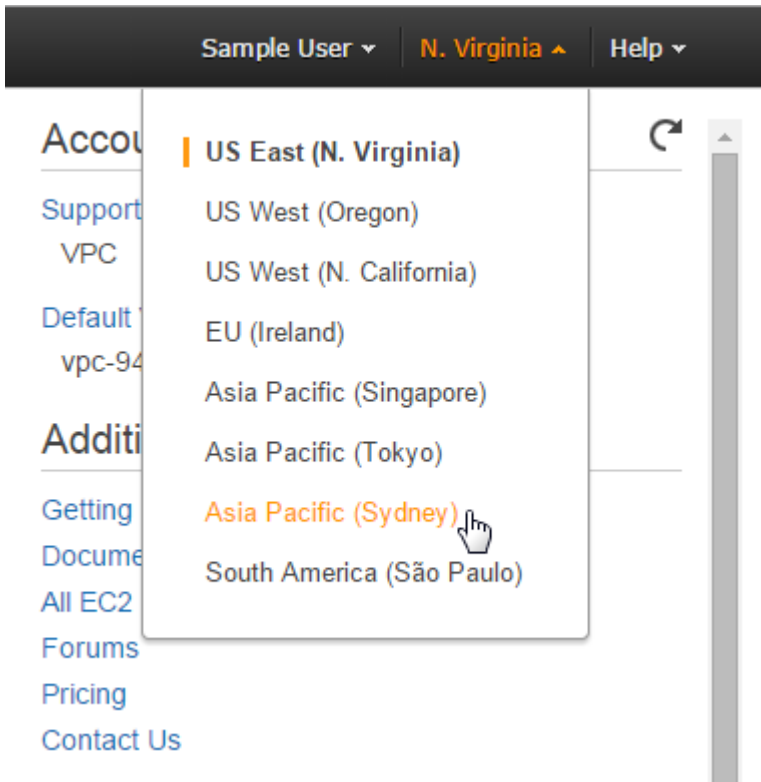


ロケーション

EC2のダッシュボードでは、ユーザーに最も近いロケーションを選択することが重要です。これは、一般的に最も早い応答時間をもたらします。

3. ページ右上にある名前横に表示されている、現在使用中のロケーションをクリックします。

4. 最も近いロケーションを選択します。



インスタンスの作成

5. EC2のダッシュボードで、「インスタンスの作成」見出しの下にある「インスタンスの起動」ボタンをクリックします。

ここから、インスタンスを定義および設定するセットアッププロセスが段階的に説明されます。



Amazonマシンイメージ(AMI)の選択

6. プロセスの最初のステップは、使用するイメージを選択することです。「コミュニティAMI」セクションで、YellowfinのAMIを検索します。



7. YellowfinのAMIを見つけたら、それをクリックして「選択」ボタンを押します。



Yellowfin 7.1 AMI - 3 User Licence - ami-a862d7c0

Yellowfin 7.1 AMI - 3 User Licence

Root device type: ebs Virtualization type: hvm

Select

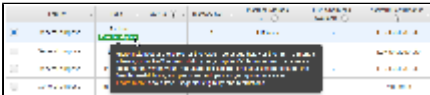
64-bit

インスタンスタイプの選択

ここでは、使用するインスタンスのタイプを定義する必要があります。タイプによって、インスタンスに割り当てるCPU、メモリ

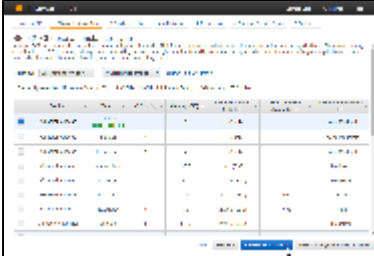
、ストレージ、およびネットワークの性能が定義されます。

評価目的では、t2.microタイプが適しています。このタイプは無償で使用できます。本稼働目的では、t2.medium以上のオプションをお勧めします。



8.使用するタイプを選択します（無償で使用する場合はt2.micro）。

9.「確認と作成」ボタンをクリックします。



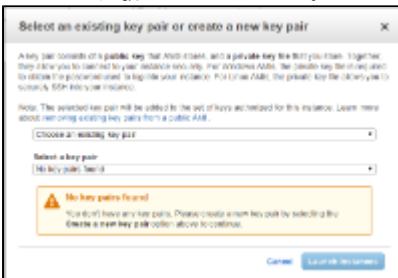
確認と作成

特定のニーズに合わせたインスタンスの設定を完了するために幅広いオプションが提示されます。

10.設定したら、「作成」ボタンをクリックします。



キーペアを定義するように求められます。この例ではキーペアを使用しませんが、セキュリティ上の目的から必要に応じてキーペアを定義してもかまいません。



11.キーペアを定義するか、または「キーペアなしで続行」オプションを選択します。

12.「インスタンスの起動」ボタンをクリックします。



インスタンスの表示

インスタンスが起動し、すぐに使用可能になります。

13.使用可能なインスタンスのリストを表示するために、「インスタンスの表示」ボタンをクリックします。

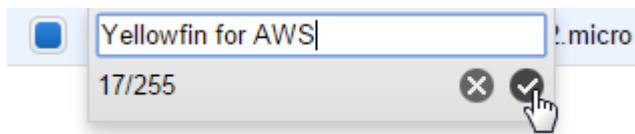
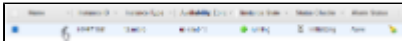


インスタンス名

インスタンスが初期化される間に、名前を付けます。

14. 名前を付けるために、鉛筆アイコンをクリックします。

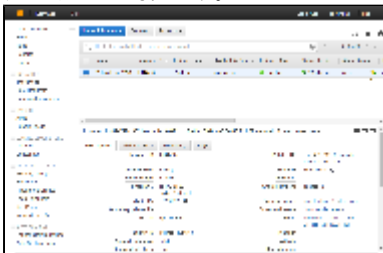
15. 名前を入力し、チェック印のボタンをクリックして適用します。



パブリックIP

インスタンスが稼働中になったら、Yellowfinにアクセスするために、割り当てられたIPアドレスを特定する必要があります。

16. インスタンスを選択した状態で「説明」タブをクリックして、パブリックIPを探します。

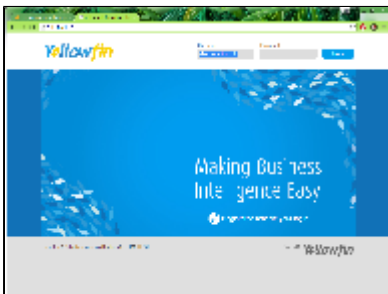


Yellowfin

ページトップ

Yellowfinを開く

1. Webブラウザを開き、前のセクションで見つけたIPを使用してインスタンスにアクセスします。例: <http://54.86.211.56>.




Yellowfinの登録

ここでは、インスタンスへのログインの詳細を受け取るために、登録する必要があります。

2. 登録用のリンクをクリックします。

Making Business Intelligence Easy

 Register to receive your login 

Yellowfinの1年間評価コピーを使用するために、登録フォームに入力する必要があります。

フォームに入力すると、Yellowfinログインページに登録用のリンクが表示されなくなります。



Thanks for choosing by Yellowfin
To register your 1 year evaluation copy of Yellowfin, please complete the registration form below.

Name:

Job Title:

Contact:

Company:

Proposed Interest:

- Dashboard
- Reporting
- ISV Partner

登録確認の電子メールが届き、ユーザー名とパスワードの情報、および使い始めるにあたっての有用なリンクが記載されています。



Yellowfin
Introducing Yellowfin for AWS

Congratulations
You have created an account and registered your 1 Year AWS Evaluation, and we are ready to help. We cannot wait for you to get started!

How to sign in

Username: [XXXXXXXXXXXX](#)
Password: [XXXXXXXXXXXX](#)

We designed AWS instances of Yellowfin to make getting started easy:

1. Deploy your AWS Instance. We create Amazon EC2 instances and install Yellowfin on them.
2. Once your Instance for Amazon EC2 is ready, you can access it and login your email.
3. Connect to Yellowfin. Yellowfin connects to Amazon S3, Redshift, and other related services. Additional information below to help you get started.

Getting started:

-  Help
-  Tutorial
-  Community
-  Feedback

ページトップ